

本社
調査

都道府県観光予算アンケート

⑤ 関西

京都府

【観光予算】
3,220,794千円(前年度比―%)
※当初予算は骨格予算 ※DMO実施の事業費含む

金額上位	※備考あり 枠外【1】
【主要事項】	
訪日誘客	同上
国内誘客	同上
資源受入	同上
産業等	同上

【誘客重点市場・エリア】
○訪日＝東アジア、東南アジア ○国内＝関西圏、首都圏など
【旅行業等の登録】
第2種＝62 第3種＝170 地域限定＝12
代理業＝11 手配業＝24

備考

【1】京都府
予算の主要事項について、質問事項の分類で予算の分割が難しいとの回答のため、送付資料を基に本社編集部で主な事業を選んで下記に記載する。
インバウンド対策強化事業費(81,097千円)／宿泊施設立地促進事業費(50,000千円)／無形文化遺産「和食」発信事業費(23,000千円)／「もうひとつの京都」観光PR事業費(9,838千円)／優良宿泊事業推進費(3,000千円)／「TANTANロングライド」開催支援事業費(1,900千円) など

【2】大阪府
当初観光予算額は、受入環境整備および観光振興に係る金額のみを記載し、そのうちの3億2,000万円は、公益財団法人大阪観光局に交付している負担金総額であり、国内外観光客向けの事業費となる。

2018年度の主要なイベント、キャンペーン、周年事業など

各府県の回答を基に作成(開催済み、開催中含む)

【滋賀県】
虹色の旅へ。滋賀・びわ湖キャンペーン＝7月15日～12月24日
【京都府】
明治150年記念京都発信事業
【兵庫県】
あいたい兵庫キャンペーン2018＝10月～12月
エクスペディア社との連携プロモーション＝4月～
「ジャポニスム2018」での日本遺産プロモーション＝10月
【奈良県】
ジャポニスム2018＝7月～3月
奈良大立山まつり＝冬季
県内デスティネーションキャンペーン＝12月～3月
【和歌山県】
熊野本宮大社御創建2050年奉祝式年大祭＝4月11～15日
西国三十三所草創1300年記念行事
【鳥取県】
伯耆国「大山開山1300年祭」＝5月～11月
山陰デスティネーションキャンペーン＝7月～9月
【島根県】
山陰デスティネーションキャンペーン＝7月～9月
【岡山県】
おかやま観光キャンペーン事業＝7月～10月
DISCOVER WEST連携協議会事業＝4月～3月
【広島県】
カンパイ!広島県牡蠣ングダム
【山口県】
やまぐち幕末ISHIN祭＝4月～3月
デスティネーションキャンペーン・アフターキャンペーン＝10月～12月
【徳島県】
阿波おどり＝春4月21～22日/夏8月12～15日/秋11月2～4日
ウェイクボード世界選手権大会＝8月30日～9月2日
とくしまマラソン
【香川県】
瀬戸大橋開通30周年記念事業＝4月～10月
SETOUCHI SUMMER NIGHT FESTIVAL2018＝7月～8月
全国年明けうどん大会inさぬき2018＝12月
【愛媛県】
しまなみ海道・国際サイクリング大会＝10月28日
【高知県】
志国高知幕末維新博＝2017年3月4日～2019年1月31日

滋賀県

【観光予算】
688,534千円(前年度比151.1%)
※組織再編 商工観光労働部観光交流局に「ここ滋賀推進室」設置

金額上位	①県域観光物産振興組織事業推進費(180,725千円) ②観光キャンペーン推進事業(134,800千円) ③観光イベント推進事業(30,500千円)
【主要事業】	
訪日誘客	国際観光推進事業〈情報発信〉(18,960千円) 国際観光推進事業〈受入体制強化〉(2,750千円)
国内誘客	観光キャンペーン推進事業(134,800千円) ビワイチ観光推進事業(19,817千円)
資源受入	近江の地酒普及促進事業(4,222千円) 日本遺産・琵琶湖魅力発信事業(4,100千円)
産業等	観光まちづくり推進事業(15,750千円) 「ウェルカム滋賀」推進事業(250千円)

【誘客重点市場・エリア】
○訪日＝東アジア、東南アジア、欧米 ○国内＝首都圏
【旅行業等の登録】
第2種＝27 第3種＝63 地域限定＝3
代理業＝10 手配業＝5

兵庫県

【観光予算】
956,088千円(前年度比110%)

金額上位	①ひょうごツーリズムバス実施事業(45,346千円) ②神戸ルミナリエ開催事業(45,000千円) ③「あいたい兵庫キャンペーン2018」実施事業(43,000千円)
【主要事業】	
訪日誘客	エクスペディア社との連携プロモーション事業(4,800千円)／WeChat等を活用した中国プロモーション事業(4,000千円)／「体験・兵庫」発信事業(3,000千円) ※以上は、ひょうごゴールドルート推進事業(26,507千円)として実施
国内誘客	「あいたい兵庫キャンペーン2018」実施事業(43,000千円) 「つながる・めぐる兵庫遺産街道の旅」推進事業(6,500千円)
資源受入	観光地魅力アップ支援事業(10,000千円) インバウンド受入体制整備促進事業(37,000千円)
産業等	観光産業の人材確保・育成事業(10,000千円) せとうちDMOへの参画事業(16,650千円)

【誘客重点市場・エリア】 ○訪日＝①韓国、台湾、香港、タイ②中国③米国④欧州 ○国内＝関西圏、首都圏
【旅行業等の登録】
第2種＝66 第3種＝179 地域限定＝2
代理業＝26 手配業＝10

和歌山県

【観光予算】
674,568千円(前年度比103%)

金額上位	①わかやま「観光力」推進(154,901千円) ②観光客誘致対策(98,459千円) ③国際観光推進(68,172千円)
【主要事業】	
訪日誘客	国際観光推進(68,172千円) インバウンド観光戦略(19,515千円) 外国人観光客受入環境整備(19,387千円)
国内誘客	わかやま「観光力」推進(154,901千円) 観光客誘致対策(98,459千円)
資源受入	わかやま歴史物語(37,500千円) 「水の国、わかやま。」キャンペーン(27,000千円) インバウンド受入環境高度化(10,000千円)
産業等	サイクリング王国わかやま(13,000千円)

【誘客重点市場・エリア】 ○訪日＝中国、香港、台湾、韓国、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、ベトナム、フィリピン、米国、カナダ、フランス、スペイン、豪州 ○国内＝首都圏、関西圏
【旅行業等の登録】 第2種＝32 第3種＝26
地域限定＝5 代理業＝12 手配業＝4

2018年度当初予算 観光予算額の状況

観光経済新聞社は、47都道府県の観光担当部課を対象に、観光予算額などについてアンケート調査を実施した。前号に続いて、回答結果を紹介する。今回は関西、中国、四国の各地方ブロックの15府県の結果を掲載。2018年度当初予算の観光予算額では、当初予算を骨格予算として編成した京都府を除く1府県では、10県が前年度額を上回った。

18年度当初予算の観光予算額は、各自治体の観光担当部課に計上した予算額について回答を求めた結果。国の補助金などを充てた事業の予算額は含めたが、職員給与費は除外して回答してもらった。

自治体によって、観光担当部課に計上する事業の性格に違いがあるほか、観光担当部課以外に観光に係る予算が計上されている場合がある。補正予算の対応などを考慮する必要もあり、都道府県間の単純比較、前年度との単純比較などに注意が必要だ。

今回掲載した15府県の観光予算額の増減に関する留意事項では、滋賀県が18年度の組織再編で観光交流局に「ここ滋賀推進室」を設置した。京都府は、知事選のため、18年度当初予算を骨格予算として編成している。また、大阪府の観光予算額には、受入環境整備、観光振興に係る金額のみを記載し、そのうち国内外の観光客向け事業費として大阪観光局に交付している負担金を計上している。自治体別の各表のうち「金額上位の項目は、観光予算額の中で金額の大きい上位三つの事業についての回答結果、主要事業のうち、「訪日誘客」の項目はインバウンド(訪日外国人旅行者誘客促進に関する主要事業)▽国内誘客の項目は「国内(日本旅行者)誘客促進に関する主要事業」▽「資源・受入」の項目は、観光資源整備・磨き上げ・受け入れ態勢整備、などに関する主要事業」▽産業等に関する主要事業」について聞いた。「誘客重点市場・エリア」はインバウンド、国内の誘客について回答してもらった。旅行業等の登録は、18年4月1日時点の状況聞いた。

大阪府

【観光予算】
562,719千円(前年度比75.3%)
※備考あり 枠外【2】

金額上位	①大阪観光局運営事業(320,000千円) ②市町村観光振興支援事業補助金(80,000千円) ③Osaka Free WiFi設置促進事業(46,000千円)
【主要事業】	
訪日誘客	大阪観光局運営事業(320,000千円)
国内誘客	大阪観光局運営事業(320,000千円)
資源受入	Osaka Free WiFi設置促進事業(46,000千円) 宿泊施設の「おもてなし」環境整備促進補助金(40,000千円) 「トラベルサービスセンター大阪」運営事業費(35,202千円)
産業等	大阪観光局運営事業(320,000千円) 市町村観光振興支援事業補助金(80,000千円)

【誘客重点市場・エリア】 ○訪日＝中国、韓国、香港、台湾、欧米、豪州、東南アジア ○国内＝―
【旅行業等の登録】
第2種＝179 第3種＝614 地域限定＝5
代理業＝67 手配業＝67

奈良県

【観光予算】
1,292,858千円(前年度比114.7%)

金額上位	①奈良県観光キャンペーン事業(260,000千円) ②奈良県外国人観光客交流館運営事業(197,000千円) ③ジャポニスム2018プロモーション推進事業(129,000千円)
【主要事業】	
訪日誘客	ジャポニスム2018プロモーション推進事業(129,000千円) 外国人観光客誘致戦略新市場開拓キャンペーン(37,000千円) MICE誘致活動事業(8,400千円)
国内誘客	奈良県観光キャンペーン事業(260,000千円) 県内デスティネーションキャンペーン(10,000千円) うまし奈良めぐり推進事業(31,860千円)
資源受入	外国人観光客受入環境整備促進事業(4,000千円) 奈良県外国人観光客交流館運営事業(197,000千円) 奈良盆地周遊型ウォークルートの造成(84,409千円)
産業等	奈良県地域通訳案内士育成事業(4,000千円) 奈良県ビジターズビューロー活動支援事業(137,973千円)

【誘客重点市場・エリア】
○訪日＝欧米豪 ○国内＝首都圏
【旅行業等の登録】
第2種＝20 第3種＝48 地域限定＝2
代理業＝5 手配業＝4

調査データ